

春日市都市地城包括ケアシステム推進センター		配食、宅配サービス 春リンクステーション：配食、宅配サービス ★配食、宅配サービス★																							
春日市都市地城包括ケアシステム推進センターとは		食 登 録 : 2019/09/01 電話番号 : 048-745-8651 FAX番号 : 048-745-8655 担当名称 : 菅波太郎																							
春日市市民サービス多機能交流館（市民会）について		<table border="1"> <tr> <th>事業名称</th><td colspan="3">春日市都市地城包括ケアシステム推進センター(〒1-1)</td></tr> <tr> <th>所 在 地</th><td>埼玉県春日市春日6-11-41</td><td>対象者</td><td>地域住民</td></tr> <tr> <th>対 象 地 域</th><td>春日市</td><td>費 目</td><td>定休日</td></tr> <tr> <th rowspan="3">営業時間</th><td>学 校 8:45～17:45</td><td>定休日</td><td>土曜日、日曜日、祝日</td></tr> <tr> <td>土曜日 定休日</td><td>定休日</td><td>年末年始</td></tr> <tr> <td>日曜日 定休日</td><td>年休日</td><td></td></tr> </table>		事業名称	春日市都市地城包括ケアシステム推進センター(〒1-1)			所 在 地	埼玉県春日市春日6-11-41	対象者	地域住民	対 象 地 域	春日市	費 目	定休日	営業時間	学 校 8:45～17:45	定休日	土曜日、日曜日、祝日	土曜日 定休日	定休日	年末年始	日曜日 定休日	年休日	
事業名称	春日市都市地城包括ケアシステム推進センター(〒1-1)																								
所 在 地	埼玉県春日市春日6-11-41	対象者	地域住民																						
対 象 地 域	春日市	費 目	定休日																						
営業時間	学 校 8:45～17:45	定休日	土曜日、日曜日、祝日																						
	土曜日 定休日	定休日	年末年始																						
	日曜日 定休日	年休日																							
研修、交流、情報提供		在宅介護、介護を一体的に提供できる体制を構築するため、都市部、近郊部の支店との連携、市町村社会福祉と密に連携し合うため、地域実務研修の提供の場が設けられています。																							
春日市のご情報共有システムについて		また、委託を受けた春日市地域包括ケアシステム推進センター（春リンクステーション）が、医師会、春日市、地域包括支援センターと連携し、医療介護システムを推進する役割を担っています。																							
春日市介護介護員研修システム（春リンクステーション）		サービス内容																							
春日市介護介護員研修システム（春リンクステーション）について		利用料金	無料																						
		申込方法	無し																						
		備 考																							

第10回春日部市介護事業部門連携研修・交流会 (春コン・ケア) 部門別

ふれあいキューブフェスティバル
春日部市保健センター

健康フェア

～知って得する！みんなで健康づくり～

令和元年12月7日(土)～12月8日(日)

☆通所事業部門

テーマ: 地域包括ケアシステムについて理解を深めよう!!

☆居宅・施設部門

テーマ: 入院医療機関の役割について理解を深めよう!!

於: アイピー春日部 7階大会議室

R2.1.22(水) 通所事業部門
(訪問事業部門合同開催)

R2.1.24(金) 居宅介護
R2.1.31(金) 施設介護

通所部門

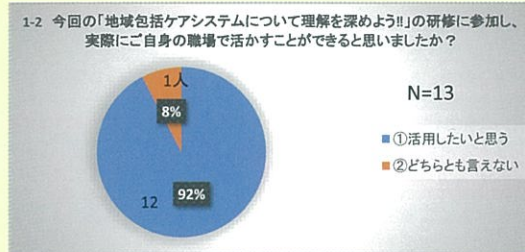
講師: 埼玉県福祉部地域包括ケア課
塩川 博章 様

通所さんの率直な意見が出て大変良かった。ケアマネ集会での情報提供をしたい(CM/包括)

私たちの地域ケア



通所部門では、埼玉県福祉部 地域包括ケア課 塩川博章様をお迎えし、「地域包括ケアシステムについて理解を深めよう!!」をテーマに、ご講演頂きました。
また、埼玉県福祉部地域包括ケア課が企画・監修したアニメDVD「私たちの地域ケア」を鑑賞し、その後「春日部市の現状と課題について」グループディスカッションを行いました。
アンケートの結果では、92%の方が、今回の研修を実際にご自身の職場で活かすことができると答えています。

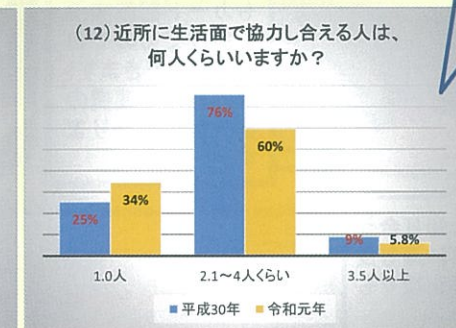
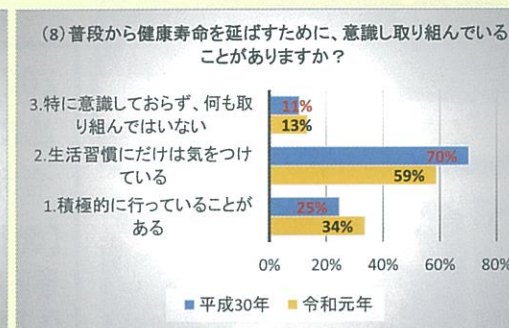
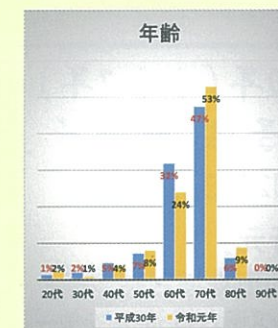


「がんの話 30年の医学の進歩
～治せるがん・予防できるがんなど～」
講師: 春日部市医師会 竹田クリニック 竹田広樹 先生

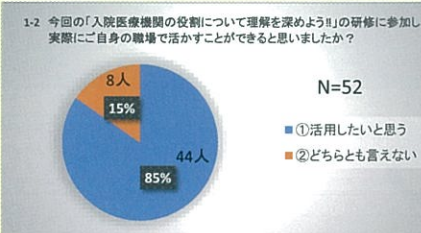


「いきいきと暮らすために医療と介護の話」
講師: 春日部市地域包括ケアシステム
推進センター 副センター長 南本浩之

今回のアンケート結果では、参加者は、昨年度に比べ、60歳代が減少し70歳代の参加者が増加しています。
そして、健康寿命を延ばすために、生活習慣に気を付けるだけでなく、積極的に行っていることがある人が増えています。
その反面で、近所に生活面での協力し合える人の数では、1人と答える人の数が増え、4人くらいまでの方が減っています。



居宅部門



どんな状況の時にMSWを介入させているの?(包括/社会福祉士)



入退院時の課題も教えて頂きとても参考になりました。病院の役割や実情を知れて良かったです。(居宅/CM)



テーマ: 入院医療機関の役割について理解を深めよう!!

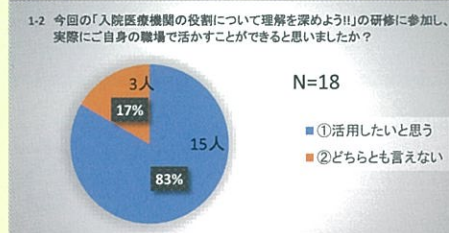
講師: 春日部中央総合病院 医療福祉相談室
医療ソーシャルワーカー 中山伸也様



ご講演の後に、「春日部市の現状と課題」についてグループディスカッションが行われました。参加者の8割以上の方が、今回の研修を実際にご自身の職場で活かすことができると回答されました。アンケートに記載のありました質問事項に関しては、春進センターのホームページに掲載しておりますのでご参照ください。検索順は、下記の通りアクセスください。

春日部市地域包括ケアシステム推進センター
「研修・交流会開催報告」
第10回春コン・ケアQ&A

施設部門



初めての参加、カルチャーショックな感じでした。(居宅/CM)



今の病院が抱えている問題や体制を知ることができて、勉強になりました。もっと自分から情報収集していきたいと感じました。LINE「春れん」に入ります。(包括/CM)

春宅会

【令和元年度下半期 春宅会協議内容】

- ・ 春日部市医療介護職連携研修・交流会及び、春日部市介護事業部門別連携研修・交流会の企画・開催・報告
- ・ 令和元年度春日部市健康フェアでの市民向け 啓発活動の企画・開催・報告
- ・ 春日部市の救急搬送について
- ・ 春日部市医介連絡ツールの実施について
- ・ 在宅医療・介護連携推進事業の五年史発行について
- ・ 各団体からの連絡・提案及び活動報告

春宅会の忘年会!

春宅会と春宅会サポーター(春サポ)の方々と。既に旧知の間柄でも、交流名前シール交換ゲームを行いました。気が付けば、会場狭しと、皆さんが積極的に交流! 医療介護職のコミュニケーション能力は流石に高い! 年の締めくくりと来年度に向け結束し盛り上がりました。春日部市内の事業所に勤務していれば、「春サポ」メンバーになります! メンバー大募集中です。詳しくは春進センターまでお問い合わせください。



<https://www.skmg.jp/kasukabe-kosei/harushin/report/>

検索!